

# ディスプレイ開発でお悩みですか？

ディスプレイが  
**ぎらつく**



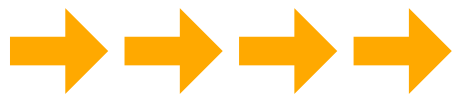
画面の映り込みを  
を抑えたい

高精細ディスプレイ  
に対応させたい

フレキシブルに  
使用したい

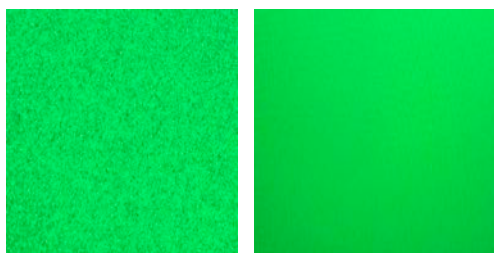
その悩み「**コーティング**」で解決できます。

## TOMAXが提案する 「AG (アンチグレア) 技術」



あの「ぎらつき」をなくしました

「ぎらつき」抑制タイプ  
TOMAX FA-3155M



従来品

当社開発品

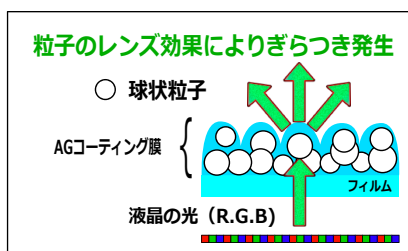
映り込み (防眩性) にお困りなら

防眩性重視タイプ  
TOMAX FA-3344M

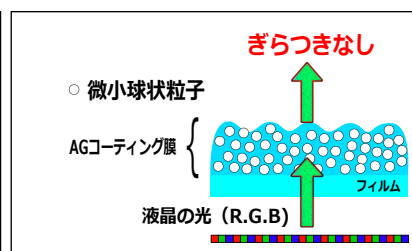


従来品

当社開発品



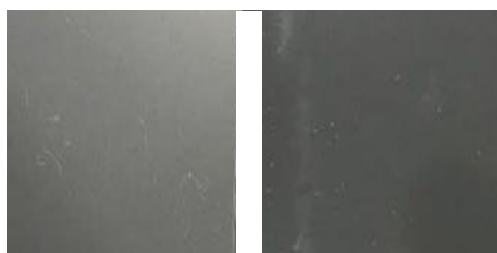
従来品



当社開発品

高精細ディスプレイにはこちら

高精細ディスプレイタイプ  
TOMAX FA-3317M



従来品

当社開発品

フレキシブルディスプレイにも対応

フレキシブルディスプレイ対応  
TOMAX OF-001F



日本化工塗料  
NIPPON KAKO TORYO

# TOMAXが提案するAG(アンチグレア)技術

## ディスプレイの用途に合わせて3タイプを用意。

コーティング剤		TOMAX FA-3155M 標準タイプ	TOMAX FA-3317M 高精細タイプ	TOMAX FA-3344M 映り込み防止タイプ			
外 観	従来品						
	当社品	264ppi	506ppi				
全光線透過率 (%)		90	92	87			
ヘーズ (%)		20	20	20			
鉛筆硬度 (750g荷重)		2H	2H	2H			
		SMS-1000	目視判定	SMS-1000	目視判定		
ぎらつき コントラスト	506ppi	6.9	△	3.3	○	9.4	×
	326ppi	4.4	○	2.2	○	4.7	△
	264ppi	4.5	○	1.6	○	7.1	○
鮮鋭度 (%) ※264ppi		52	○	80	◎	14	△
防眩性 (%)		78	○	98	△	30	◎

### <塗膜作製条件>

基材 : 易接着PETフィルム (東洋紡製コスモシャイン A4160(100μm))  
 膜厚 : 5μm・dry  
 塗装方法 : パーコーター  
 乾燥条件 : 100℃×30秒  
 硬化条件 : 高圧水銀ランプ 積算光量 500mJ/cm<sup>2</sup>



### フレキシブルディスプレイには 「TOMAX OF-001F」

	OF-001F	試験方法
全光線透過率 (%)	90.0	JIS K7361準拠
ヘーズ (%)	20.0	JIS K7136準拠
ぎらつき(264ppi)	△	目視判定
映り込み防止	○	目視判定
防汚性	○	水接触角105° <
折り曲げ性	○	4mmΦ外曲げ20万回

ディスプレイの光学測定には、  
DM&S社製 SMS-1000を使用。

2019年  
JIS化

ディスプレイ上のAGフィルムを  
撮影し「ぎらつき」を数値化



2019年に「ぎらつき測定方法」は  
JIS化されました (JIS C1006)



DM&S社製 SMS-1000

※協力 アフロディ株式会社

※上記の塗膜物性は、社内テスト結果の一部です。ご使用に際しては、事前の確認をお願いします。

※本製品は国内向けに開発したものであり、海外法規には対応していません。